

進化していく学校支援と放課後支援

島根県浜田市

活動名

浜田第一中校区学校支援地域本部

関係する学校

石見小学校・松原小学校・三階小学校・浜田第一中学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	4人	221人	20年度	有	無	無	有
	放課後子供教室	1人	5人	14日	有	無	無	無
	コミュニティスクール							
		実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携		
		浜田市立石見公民館			27年度	連携なし		
		指定日			委員数	児童生徒数	学級数	

活動の概要・経緯

浜田一中校区学校支援地域本部事業は平成20年度からスタートし、校区内にある石見公民館を拠点として活動を実施している。小学校3校、中学校1校には、それぞれ学校支援コーディネーターを配置し、更に公民館職員も学校支援コーディネーター業務を担っている。

本部事業開始当初から定期的な会議の仕組みを整え、学校との連携を密に行っている。また、活動後の振り返りを行い、反省点や意見を来年度の事業に反映している。当該本部事業の拠点である石見公民館では、今年度から校区内の民間の放課後子供教室と連携をとりながら子供教室を開催している。また、校区内の放課後児童クラブとも密接に連携し、児童クラブの子供達に対しても支援を行っている。コーディネーターを含めた関係者のより良い学校支援にしていこうとする姿勢は、他の地域本部事業のモデルである。

特徴

【特徴的な活動内容】

- ・学校支援推進のための定期的な会議の仕組みづくりがきちんとされている。
- ・毎回学校支援を行った後は、担当教諭とコーディネーターとボランティアとで必ず振り返りを行っている。
- ・浜田一中2年生の総合的な学習の時間「赤ちゃんと触れ合おう」では、コーディネーター（地域）から学校へ授業実施の提案を行い、今日まで継続的な取組が行われている。

【実施に当たっての工夫】

- ・学校支援に対する理解を得るために、年度初めに学校の職員会での説明やPTA総会等での説明などをコーディネーターが行っている。
- ・定期的に会議を開催し校区内の学校支援の状況や子供達の様子について情報交換を行っている。

事業を実施して

- ・学校支援の活動のみならず、定期的な会議を通して、学校とのつながりが強固なものとなった。
- ・小中学生の顔と名前が分かり、地域でも子供たちに積極的に声をかけやすくなった。
- ・地域ボランティアが子供たちと関わることで、生きがいを感じているという声が寄せられている。

その他

- ・浜田一中2年生の総合的な学習の時間「赤ちゃんと触れ合おう」では、NPO法人浜田おやこ劇場と連携して取り組んでいる。



学校支援「赤ちゃんと触れ合おう」



ネットワーク会議